2012年4月9日

各　　位

会 社 名　ロ ー ツ ェ 株 式 会 社
代 表 者 名　代表取締役社長　崎 谷 文 雄
（JASDAQ ・ コード６３２３）
問 合 せ 先　管 理 部 長　橋 本　勲
電　　話　０８４－９６０－０００１

2012年2月期通期業績予想と実績値との差異及び繰延税金資産の取り崩しに関するお知らせ

2011年10月7日に公表しました2012年2月期通期業績予想数値と本日公表の実績値に差異が生じましたので下記のとおりお知らせいたします。また、繰延税金資産の取り崩しについても併せてお知らせいたします。

記

1. 通期業績予想数値と実績値との差異

(1) 2012年2月期通期連結業績予想数値と実績値との差異（2011年3月1日 ～ 2012年2月29日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円　銭
前回発表予想(A)	10,260	640	586	292	17　39
今回修正予想(B)	10,300	475	527	131	7　82
増減額(B－A)	40	△165	△59	△161	――
増減率（%）	0.4	△25.8	△10.1	△55.1	――
（ご参考）前期実績（2011年2月期）	10,990	1,159	1,041	613	36　56

(2) 2012年2月期通期個別業績予想数値と実績値との差異（2011年3月1日 ～ 2012年2月29日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円　銭
前回発表予想(A)	5,800	52	520	374	22　30
今回修正予想(B)	5,515	△141	345	173	10　30
増減額(B－A)	△285	△193	△175	△201	――
増減率（%）	△4.9	―	△33.7	△53.7	――
（ご参考）前期実績（2011年2月期）	4,942	29	36	22	1　37

差異理由

(1)　連結業績につきましては、売上高はほぼ前回予想のとおりでしたが、損益面につきましては、円高の影響による海外での受注獲得競争の激化や新規開発を伴う装置の受注対応の増加等により、営業利益が前回予想を下回りました。経常利益は、為替差益がプラス要因となりましたが、当期純利益は、(2)のとおり、当社において繰延税金資産の取り崩しを行ったことなどから前回予想を下回りました。

(2)　個別業績につきましては、客先からの設備投資の先送りにより受注が減少したため、売上高は前回予想を下回りました。一方、損益面につきましては、売上高の減少と新規対応品の増加等に伴うコスト上昇により、営業利益が前回予想を下回る結果となりました。また、法人税法の改正に伴い実効税率が変更となったことから繰延税金資産を取り崩したため、当期純利益につきましても前回予想を下回りました。

2. 繰延税金資産の取り崩し

2011年（平成23年）12月2日に公布された「経済社会の構造の変化に対応した税制の構築を図るための所得税法等の一部を改正する法律」及び「東日本大震災からの復興のための施策を実施するために必要な財源の確保に関する特別措置法」に基づく法人税法の改正及び復興特別法人税が適用されることによる法定実効税率の変更に伴う影響により、2012年2月期において繰延税金資産を取り崩すこととし、法人税等調整額に71百万円を計上するものであります。

以　　上